

北海道知事 様

提出者

住 所 札幌市白石区本通21丁目南1番10号
イオン北海道株式会社
氏 名 代表取締役 柴田 祐司

（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）

北海道地域商業の活性化に関する条例第25条第1項（附則第4項）の規定により、
次のとおり地域貢献活動計画書を提出します。

記

1 特定小売事業施設の概要

名称	イオン伊達店
所在地	伊達市末永町8番地1外
敷地面積	16,782 m ²
店舗面積の合計	8,441 m ²
延べ床面積	12,183 m ²
主要（出店予定）小売店舗	イオン北海道（株）
その他の（出店予定）小売店舗	（株）ムラタ（メガネのプリンス）外2社
小売店舗以外の施設の種類	飲食、アミューズメント他 483 m ²
集客予定区域（市町村）	半径10km商圏 ー 伊達市、壮瞥町、洞爺湖町

2 地域貢献活動の実施に関する計画

項目	活動内容	実施時期	具体的な取組
	別添のとおり		

3 地域貢献活動の担当者

所属名	イオン北海道株式会社 管理本部 CS・社会貢献部
職・氏名	部長 大野芳高
電話番号等	011-865-9111

<担当者連絡先>

所属名	イオン北海道株式会社 イオン伊達店
職・氏名	店長 田子 実
電話番号	0142-88-2226
電子メールアドレス	yo1-ooshita@aeondelight.jp

注1 特定小売事業施設を複数の者により設置する場合は、「提出者」欄は、連名で記載すること。

2 「2 地域貢献活動の実施に関する計画」は、条例第10条の規定により知事が策定する地域貢献活動指針にのっとり記載することとし、書ききれない場合は、記載を省略し、別添資料として添付すること。

2 地域貢献活動の概要 (イオン伊達店)

項 目	地域貢献活動の内容 (※1) (H25年3月1日~H26年2月28日)	実施時期	数値目標 (※2)	取組区分 (※3)		地域貢献活動の 実施状況 (※4) (25年度)
				新規	継続	
(1) 地域との連携推進						
①商店街、商店街連絡協議会、商工会議所・商工会等への加入	伊達商工会議所	加入済み	継続		○	
②中心市街地活性化の取組への協力	中央区第13自治体活動への協力体制	適時	継続		○	
③地域イベントや各種行事など地域づくり等への参加、協力	伊達武者祭り、伊達神社祭り、相馬神社祭協賛 市内小学校の店舗見学 市内中学校、高校、養護学校の体験学習の受入	8月9月 10月 上、下期 10月 11月	継続		○ ○	
④地域活動のためのコミュニティスペースの開放や地域コミュニティ醸成のための託児スペースの設置	地域文化人の展示会場の提供及び学校行事及び地域行事等の広報場所の提供 各種募金活動の場所の提供 献血活動への場所提供	随時	継続		○ ○	
⑤地域住民との協議の場の設置	お客様の声収集及びモニター会議等により地域住民の意見を店舗運営に反映させる。	通年	継続して設置		○	
⑥地域貢献担当窓口の設置	上記「担当窓口」のとおり設置				○	
(2) 地産地消等の産消協働の取組						
①地域企業や道内企業との取引促進	伊達青果市場及び水産市場から積極的仕入れ販売	常時	継続		○	
②地域及び道内の事業者のテナント入居促進	道内企業のテナント入居率70%	随時	継続		○	
③道産品の積極的な販売、PR、需要拡大に向けた情報提供	・中元、歳暮及びギフト対応として道産品の積極的販売及び年間常設売場にて展開中、地元企業「牧歌」「中井英策商店」伊達産農産物等の地域銘品を積極的販売 ・企業合同「道産デー」月1回第3週の展開による道産品の拡販	常時	継続		○	
(3) 地域雇用の確保						
①地域及び道内からの雇用の推進	道内大学、高校からの定期採用	年次定期採用	継続		○	
②安定的雇用の確保	地元での契約社員及びパート社員の雇用促進 (雇用人員201名)	随時	継続		○	
③障害者、高齢者等の雇用・就業の推進	ハローワーク、シルバー人材センター及び障害者協会との連携	随時	継続		○	
④ゆとりある勤労者生活の確保 (週休2日制の定着、年末年始休暇等の取得促進)	結婚、出産、育児支援の実施 次世代育成支援推進法に基づく対策実施 年次有給休暇、長期連続休暇 (上期10日、下期10日) の取得推進	常時	継続		○	

⑤従業員の職業能力開発の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・通信教育支援制度 ・技術訓練の実施による公的資格の取得支援と社内認定資格の取得拡大 ・イオンビジネススクールへの参加推進 	常時	継続実施		○	
----------------	---	----	------	--	---	--

(4) 防犯・防災対策の推進						
①深夜等における青少年の非行防止への協力	機械警備による警備の実施	通年	継続実施		○	
②緊急時の物資の提供	当社「地震防災対策規定」に基づく物資供給体制の構築	緊急時	発生時要請に基づく		○	
	伊達市との防災協定締結	通年			○	
③災害時における緊急避難場所の提供	一時避難場所としての店舗及び駐車場の提供	緊急時	発生時要請に基づく		○	
④災害時におけるボランティア活動への支援	災害発生時には現地対策本部への救援作業の提供	緊急時	発生時自主的行動		○	
(5) 環境対策の推進						
①リサイクル対策等の推進	法令に基づく廃棄処理の実施 店頭リサイクルBOXの設置 簡易包装の実施 買物袋持参運動展開中 リサイクル素材の積極的活用 天ぶら油回収によるBDF利用（伊達市経済環境部と社会福祉法人伊達コスモス21との連携）	通年 随時	継続設置		○ ○	
②環境美化対策の実施	店舗周辺清掃活動の実施	毎月	継続		○	
③エネルギー対策の実施	「チームマイナス6%」への参加 電気使用量削減への取組強化 冷暖房設備のEHP化 照明設備のLED化後での削減	毎年	継続		○ ○	
④ISO14001の導入など環境全般への配慮	環境負担軽減等ISO活動取組み実施 <ul style="list-style-type: none"> ・食品廃棄物発生抑制20%へ向けての食品廃棄売変率の削減 ・光熱使用量削減（24年度対比1%以上削減） ・販売消耗品使用量の削減（24年度対比2%以上削減） ・ネットスーパー会員の獲得（企業計年間8600名以上） ・買物袋持参率向上（90%目標） ・トップバリュ（環境配慮商品）の販売拡大（売上比17.4%目標） 	随時	継続		○	
(6) 撤退時の的確な対応						
①地域住民等への早期の情報提供	関係機関への届出、新聞メディアでの通知（半年前）	撤退時	迅速に対応		○	
②他企業との連携などによる従業員等の雇用の確保	関係機関と連携し従業員の雇用確保を優先的に考慮する。 グループ各社とのネットワーク（求職者斡旋及び雇用）	撤退時	迅速に対応		○	

③キーテナントも含めた後継テナントの早期確保	関係機関、ディベロッパーと連携し、早期テナント誘致	撤退時	迅速に対応		○	
④店舗閉鎖に伴う取引企業や環境・景観への配慮	関係機関の指導遵守	撤退時	迅速に対応		○	
(7)その他まちづくりへの協力						
①市町村等が進める交通対策への協力	地域警察署との協議による安全対策の実施 交通渋滞対策&除雪対策の実施	随時 適時	継続 継続		○ ○	
②地域における魅力ある景観形成への配慮	景観条例遵守	適時	引き続き遵守		○	
(8)その他地域貢献に関する取組						
ボランティア団体への協力 各種募金活動の実施	イエローシートキャンペーンの実施 イオン1%クラブを通じ各種募金活動の実施	随時	継続		○	

※1 届出日から3営業年度の間実施する地域貢献活動の内容をそれぞれ記入願います。

※2 数値目標には、設定可能なものはできるだけ記入願います。

※3 取組区分については、今後新たに実施するものは「新規」欄に、これまでも実施してきたものには「継続」欄に○印を記入願います。

※4 実施状況報告の際に記入願います。(例：1年目：21年度、2年目：21～22年度、3年目：21～23年度)

※5 その他の取組については、適宜、項目を設定の上、記入願います。